日本における農業用殺虫剤の作用機構





色分けは、その殺虫剤による発現症状、効果発現の速さおよび他の特性を判別するための一助として、作用機構と影響をうける生理機能のおおまかな分類とを関連付けたもので、抵抗性マネージメントの目的のためではない。抵抗性マネージメントのためのローテーションは、作用機構グループの番号にのみ基づくべきである。

主要グループと一次作用部位	サブグループ あるいは代表的有効成分	有効成分	農薬名(例) (剤型省略)
1	1A	アラニカルブ	オリオン
アセチルコリンエステラーゼ(AChE)阻害剤	カーバメート系	ベンフラカルブ	オンコル
アセテルコリンエス アノーゼ (AGNE/阻音剤		NAC (カルバリル)	デナポン
神経作用		カルボスルファン	アドバンテージ、ガゼット
		BPMC (フェノブカルブ)	バッサ
		メソミル	ランネート
		オキサミル	バイデートL
		チオジカルブ	ラービン
	1B	アセフェート	オルトラン、ジェイエース、ジェネレート、スミフェート
	有機リン系	カズサホス	ラグビー
		クロルピリホス	ダーズバン
		CYAP (シアノホス)	サイアノックス
		ダイアジノン	ダイアジノン
		ジ사エート	ジメトエート
		EPN	EPN
		MEP (フェニトロチオン)	スミチオン
		MPP (フェンチオン)	バイジット
		ホスチアゼート	ネマトリン、ガードホープ
		イミシアホス	ネマキック
		イソキサチオン	カルホス、カルモック、ネキリエースK
			マラソン
		マラソン(マラチオン)	
		DMTP (メチダチオン)	スプラサイド
		PAP (フェントエート)	エルサン
		ピリミホスメチル	アクテリック
		プロフェノホス	エンセダン
		プロチオホス	トクチオン
2	2A 環状ジエン有機塩素系		
- GABA作動性塩化物イオン(塩素イオン)チャネル		エチプロール	キラップ
ブロッカー	フェニルピラゾール系	フィプロニル	プリンス
神経作用	(フィプロール系)	2121-10	7,37
1 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T		7501-100	7 = 1.1
3	3A	アクリナトリン	アーデント
ナトリウムチャネルモジュレーター	ピレスロイド系	ビフェントリン	テルスター
	ピレトリン系	シクロプロトリン	シクロサール
神経作用		シフルトリン	バイスロイド
		シハロトリン	サイハロン
		シペルメトリン	アグロスリン、ゲットアウト
		エトフェンプロックス	トレボン
		フェンプロパトリン	ロディー
		フェンバレレート	ハクサップ、パーマチオン、ベジホン等の成分
		フルシトリネート	ペイオフ
		フルバリネート(τ -フルバリネート)	マブリック
		ペルメトリン	アディオン
		シラフルオフェン	MR.ジョーカー
		テフルトリン	フォース
		トラロメトリン	スカウト
		ピレトリン	バイベニカVスプレー
	3B DDT メトキシクロル		
4	4A	アセタミプリド	モスピラン
- ニコチン性アセチルコリン受容体(nAChR)	**へ ネオニコチノイド系	クロチアニジン	ダントツ、ワンリード
ニコテン性アセテルコリンテ各体(NACNK) 競合的モジュレーター	イター 一 ナノコト ボ	ジノテフラン	スタークル、アルバリン
h 42 /r ==		イミダクロプリド	アドマイヤー
神経作用		ニテンピラム	ベストガード
		チアクロプリド	バリアード
		チアメトキサム	アクタラ、クルーザー
	4B ニコチン		
	4C スルホキシイミン系	スルホキサフロル	エクシード、トランスフォーム
	4D ブテノライド系	フルピラジフロン	シバント
	4E メソイオン系	トリフルメゾピリム	ゼクサロン
5	5	スピネトラム	ディアナ
っ ニコチン性アセチルコリン受容体(nAChR)	スピノシン系	スピノサド	スピノエース
アロステリックモジュレーター - 部位 I		7.57	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
・一・・・・ ノンノ ニンエレ ノ 即座す			
		7 * 14-7	
	6	アバメクチン	アグリメック
グルタミン酸作動性塩化物イオン(塩素イオン)チ		エマメクチン安息香酸塩	アファーム
ネル(GluCl) アロステリックモジュレーター	ミルペマイシン系	レピメクチン	アニキ
神経および筋肉作用		ミルベメクチン	ミルベノック、コロマイト
7	7A 幼若ホルモン類縁体		
幼若ホルモン類似剤	7B フェノキシカルブ		
成長調節	7C ピリプロキシフェン	ピリプロキシフェン	ラノー、プルート
95. 以 메 町 9	8A ハロゲン化アルキル		
•	VA (18/2 11/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	<u> </u>	An 1126115 15-6- 11 6-106
* * N. * J. * 10 & /	8B クロルピクリン	クロルピクリン	クロルピクリン、ドロクロール、クロピク
7 本版本出籍网络/	1	=	ドジョウピクリン、クロピクフロー
その他の非特異的(マルチサイト)阻害剤			
その他の非特異的(マルチサイト)阻害剤	8C フルオライド系		
その他の非特異的(マルチサイト)阻害剤			
その他の非特異的(マルチサイト)阻害剤	8D ホウ砂		
その他の非特異的(マルチサイト)阻害剤	8D ホウ砂 8E 吐酒石	な ない メット	パスアミド ガスタード
その他の非特異的(マルチサイト)阻害剤	8D ホウ砂	* ダゾメット カーバム	パスアミド、ガスタード NCS、キルパー

主要グループと一次作用部位	サブグループ あるいは代表的有効成分	有効成分	農薬名(例) (剤型省略)		
9	9B ピリジン アゾメチン誘導体	ピメトロジン	チェス		
弦音器官TRPVチャネルモジュレーター 神経作用		ピリフルキナゾン	コルト		
	9D ピロペン系	アフィドピロペン	2019年7月現在未登録		
10	10A	クロフェンテジン	カーラ		
CHS1に作用するダニ類成長阻害剤	クロフェンテジン ヘキシチアゾクス	ヘキシチアゾクス	ニッソラン		
成長調節	ジフロビダジン				
	10B エトキサゾール	エトキサゾール	バロック		
11	11A	B.t. subsp. aizawai	アイザワイ系統;フローバック、ゼンターリ、クオー		
微生物由来昆虫中腸内膜破壊剤	Bacillus thuringiensisと殺虫タンパク	B.t. subsp. kurstaki	ク、サブリナ、エコマスター、ジャックポット、チュー レックス		
	賞生産物		クルスターキ系統: トアローCT、チューリサイド、		
			チューンアップ、エスマルク、デルフィン、ファイブス		
			ター、バイオマックス アイザワイ+クルスターキ系統: バシレックス		
			アイザワイキグルスターキ系統、ハジレックス		
	11B Bacillus sphaericus				
12	12A ジアフェンチウロン	ジアフェンチウロン	ガンバ		
ミトコンドリアATP合成酵素阻害剤 エネルギー代謝	12B 有機スズ系殺ダニ剤 12C プロパルギット	BPPS(プロパルギット)	オマイト		
エイルギー代別	12D テトラジホン	テトラジホン	テデオン		
13	13 ピロール	クロルフェナピル	コテツ		
	*				
プロトン勾配を撹乱する酸化的リン酸化脱共役剤	ジニトロフェノール				
エネルギー代謝	スルフルラミド				
14	14	ベンスルタップ	ルーバン		
ニコチン性アセチルコリン受容体(nAChR)	ネライストキシン類縁体	カルタップ	パダン		
チャネルブロッカー 神経作用		チオシクラム	エビセクト、リーフガード、スクミハンター		
<u>仲経作用</u>	15	クロルフルアズロン	アタブロン		
CHS1に作用するキチン生合成阻害剤	ペンゾイル尿素系	ジフルベンズロン	デミリン		
		フルフェノクスロン	カスケード		
成長調節		ルフェヌロン	マッチ		
		ノバルロン	カウンター		
16	16 ブプロフェジン	テフルベンズロン ブプロフェジン	ノーモルト アプロード		
キチン生合成阻害剤、タイプ1	10 3313133	7707177)		
成長調節					
17	17 シロマジン	シロマジン	トリガード		
脱皮阻害剤 ハエ目昆虫					
成長調節	10	4077- <i>1</i> 211	71115		
18 脱皮ホルモン(エクダイソン)受容体アゴニスト	18 ジアシル-ヒドラジン系	クロマフェノジド メトキシフェノジド	マトリック ファルコン、ランナー		
成長調節	ファンルというシン衆	テブフェノジド	ロムダン		
19	19 アミトラズ	アミトラズ	ダニカット		
オクトパミン受容体アゴニスト					
神経作用	004 LI*= / T II / A .				
20 ミレコンピリアテスに達る海へ大田町東利	20A ヒドラメチルノン 20B アセキノシル	アセキノシル	カネマイト		
ミトコンドリア電子伝達系複合体皿阻害剤 エネルギー代謝	20C フルアクリピリム	フルアクリピリム	タイタロン		
	20D ピフェナゼート	ビフェナゼート	マイトコーネ		
21	21A METI剤	フェンピロキシメート	ダニトロン		
ミトコンドリア電子伝達系複合体 I 阻害剤(METI)		ピリミジフェン	マイトクリーン		
		ピリダベン	サンマイト		
エネルギー代謝		<u>テブフェンピラド</u> トルフェンピラド	ピラニカ ハチハチ		
	21B ロテノン		1,1,7,1,		
22	22A オキサジアジン	インドキサカルブ	トルネードエース		
電位依存性ナトリウムチャネルブロッカー	22B セミカルパゾン	メタフルミゾン	アクセル		
神経作用					
23 アセチルCoAカルボキシラーゼ阻害剤	23 テトロン酸および	スピロジクロフェン スピロメシフェン	ダニエモン ダニゲッター、クリアザール		
脂質合成、成長調節	ナトロン酸およい テトラミン酸誘導体	スピロテトラマト	ダーケッター、クリア サール モベント		
<u>相負口戍、戍 长嗣即</u> 24	24A ホスフィン系	X=1/1/\(\(\)\			
ミトコンドリア電子伝達系複合体Ⅳ阻害剤	24B シアニド				
エネルギー代謝					
25 ミトコンドリア電子伝達系複合体Ⅱ阻害剤 エネルギー代謝	25A β-ケトニトリル誘導体	シエノピラフェン	スターマイト		
	25B カルボキサニリド系	シフルメトフェン ピフルブミド	ダニサラバ ダニコング		
<u>エイルキー代謝</u> 28	28 ジアミド系	クロラントラニリプロール	プレバゾン、サムコル、フェルテラ		
			ベネビア、ベリマーク、エクシレル、パディート、プリ		
リアノジン受容体モジュレーター		シアントラニリプロール	ロッソ		
カタキントが笠内 <i>作</i> 中		シクラニリプロール	テッパン		
神経および筋肉作用		フルベンジアミド テトラニリプロール	フェニックス 2019年7月現在未登録		
29	29 フロニカミド	フロニカミド	ウララ		
ェゥ 弦音器官モジュレーター 標的部位未決定					
神経作用					
30	30 メタジアミド系	ブロフラニリド	2019年7月現在未登録		
GABA作動性塩化物イオン(塩素イオン)チャネルアロステリックエジュレーター	イソオキサゾリン系	フルキサメタミド	グレーシア		
アロステリックモジュレーター 32	 32 GS-オメガ/カッパHXTX-				
32 ニコチン性アセチルコリン受容体(nAChR)アロス	32 GS-オメカノカッハHX IX- Hv1aペプチド				
―コナン性アセナルコリン支容体(nAGnR)アロス テリックモジュレーター - 部位 II	IIVIa VJJI				
<u> </u>	アザジラクチン				
	ベンゾキシメート				
作用機構が不明あるいは不明確な剤	ブロモプロピレート				
	キノメチオナート	キノキサリン系(キノメチオナート)	モレスタン		
	ジコホル Purkun	ピリダリル			
	ピリダリル 旅黄	にリダリル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	プレオ 硫黄		
	石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤		
	マンゼブ	マンゼブ	ジマンダイセン、ペンコゼブ		

	キノ	メチオナート		キノキサリン系(キノメチオナー	
	ジコ	ホル			
	ピリタ	ダリル		ピリダリル 硫黄	
	硫黄				
	石灰	硫黄合剤		石灰硫黄合剤	
	マン・	ゼブ		マンゼブ	
神経および筋肉	生育および発達	呼吸	中腸	未特定ま	たは非特異的